

茨城県央地域定住自立圏共生ビジョン 人材育成分野 部会の概要

日 時	平成 30 年 10 月 29 日（月） 13:55～15:45
場 所	水戸市役所本庁舎南側臨時庁舎 大会議室
出席者	※別紙参照
議 題	<p>平成 30 年度 県央地域定住自立圏 第 2 回人材育成分野担当者会議</p> <p>(1) 平成 30 年度相互参加研修の取組状況等について</p> <p>(2) 平成 30 年度合同研修の実施内容について<提案></p> <p>(3) 平成 31 年度研修事業計画及び予算について</p> <p>(4) KPI（重要業績成果指標）の見直しについて</p> <p>(5) その他</p>
内 容 (要 旨)	<p>(1) 平成 30 年度相互参加研修の取組状況等について 最新の相互参加研修参加者数（47 名）と参加者の感想を報告した。</p> <p>(2) 平成 30 年度合同研修の実施内容について<②は提案></p> <p>①初級マネジメント研修－業務改善とフォローアップ－ (11 月 13, 14 日実施決定) →実施内容等の再確認をした。</p> <p>②政策形成研修（平成 31 年 2 月 28 日, 3 月 1, 7, 8 日実施予定） →各市町村共に, 年度末, 議会, 税申告等の時期と重なることから, 4 日間の研修に職員を派遣するのは困難とのことだった。 よって, 平成 31 年 1 月頃に 1～2 日の研修会又はセミナーを行うことで研修計画を見直しすることになった。</p> <p>(3) 平成 31 年度研修事業計画及び予算について</p> <p>①負担金について →負担金の事務処理について概要や余剰金の取り扱いについて説明を行った。 各市町村の来年度の負担金予算について, 今年度と同額で予算要求してもらおうよう依頼した。</p> <p>②相互参加研修について →3 月末で各市町村より受け入れ可能研修を取り纏めて, 年度当初に各市町村へ提示して, 参加者を募集してもらおうこととする。その際には, 自治体同士, 県自治研修所の研修とカリキュラムが重ならないように注意する。</p> <p>③合同研修について ・研修内容について →幾つかの市町村から提案があったが, 研修内容, 日数や時期についても多</p>

	<p>数意見が出て、決定まで至らなかった。 後日、水戸市から再度、提案することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修時期について 国体期間（9月下旬～10月上旬）、議会がある月（3・6・9・12月）、各自治体で首長・議員選挙がある月（4・10・11・1月）を避け、7～8月頃に実施を予定として研修を企画することとした。 (4) KPI（重要業績成果指標）の見直しについて →広域行政室から KPI 見直しの概要について説明。 平成 30 年度の実績が出てから、見直しを検討することにした。 その際には、下方修正ありきではないこと、また成果指標の設定も検討することとした。 (5) その他 →小美玉市から、研修受講者の募集や選定方法について、他市町村の選定等を聞きたいとの質問があり、他市町村との意見交換を行った。
<p>まとめ (決定事項等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 31 年度負担金は、30 年度と同額で各市町村に予算要求をしてもらう。 ・ KPI（重要業績成果指標）の見直しについては、平成 30 年度の実績が出てから、検討する。 ・第 3 回担当者会議を平成 31 年 1 月頃に実施予定。